

# VI 新市における栃木県事業の推進

## 1 栃木県の役割

新市は、東側が八溝山系の丘陵地帯で、鬼怒川、五行川、小貝川によってつくられた平野が形成され、東京圏からのアクセスの利便性などから産業基盤の整備が進み、輸送用機器や機械金属関連産業等が集積してきた地域です。また、穏やかな山々や清流等の豊かな自然と古代から連なる数々の歴史・文化資源もある地域です。

こうした地理的、歴史的・文化的条件を活かして、新市は、鬼怒川左岸に集積する高度技術産業と付加価値の高い首都圏農業を基盤に、道路交通網や快適な居住空間の整備等を通じて、都市と緑豊かな田園が共存する活力ある市となることを期待されています。

栃木県は、地方分権の時代において、ともに地方自治を担う対等協力のパートナーとして、新市と十分に連携し、新しいまちづくりに向けた取り組みを積極的に支援していきます。また、合併に伴う新たな財政需要に対して、栃木県市町村合併支援交付金により、新市に対する財政支援を行います。

## 2 新市における栃木県事業

### ◇高速・広域交通基盤の整備

- ・北関東自動車道の建設促進や常総宇都宮東部連絡道路（国道408号鬼怒テクノ通り）等、全国との交流・連携を強化する道路の整備を推進します。

### ◇地域連携基盤の整備

- ・新市の一体化と広域交流連携を支援するため、国、県道の計画的な整備に取り組みます。

### ◇高度技術産業の集積や地域産業の振興

- ・真岡第5工業団地や大和田産業団地等への企業の戦略的誘致活動を推進します。
- ・商店街等が行う商業の活性化の取り組み等、地域産業の振興を支援するとともに、SLの走る真岡鐵道や真岡木綿、真岡井頭温泉、桜町陣屋跡等を活用した観光の振興を支援します。
- ・いちごや花き等の地域特産物の生産振興を図り、農産物のブランド化を推進し、農産物の多様な流通の促進に取り組みます。

◇まちの活力を支える都市基盤の整備

- ・土地区画整理事業による魅力ある街並み整備の支援や、中心市街地活性化を促進します。

◇農業の生産性を高める基盤の整備

- ・農業生産の基盤となる農地や水利施設等の整備を推進・支援します。

◇緑豊かな自然環境の保全

- ・五行川の自然に親しむ水辺空間の整備とともに、自然豊かな平地林の保全や井頭公園の整備充実を図ります。

◇安全で快適な生活環境の整備

- ・効率的、効果的な河川の整備を推進し、防災基盤の強化を図ります。
- ・生活の基盤となる公共下水道の整備を支援します。
- ・すれ違い困難箇所や歩道の整備を推進し、日常生活を支える道路の利便性や安全性の向上に取り組めます。

◇生涯学習の推進・生涯スポーツの振興

- ・生涯学習活動の充実並びに生涯スポーツの振興について支援します。

